

Q 設定した材料で作図できない

A1 作図時はレイヤーに設定した材料が初期値で選択されます

A2 作図後はプロパティまたは[レイヤーの材料サブセットに変更]で変更します

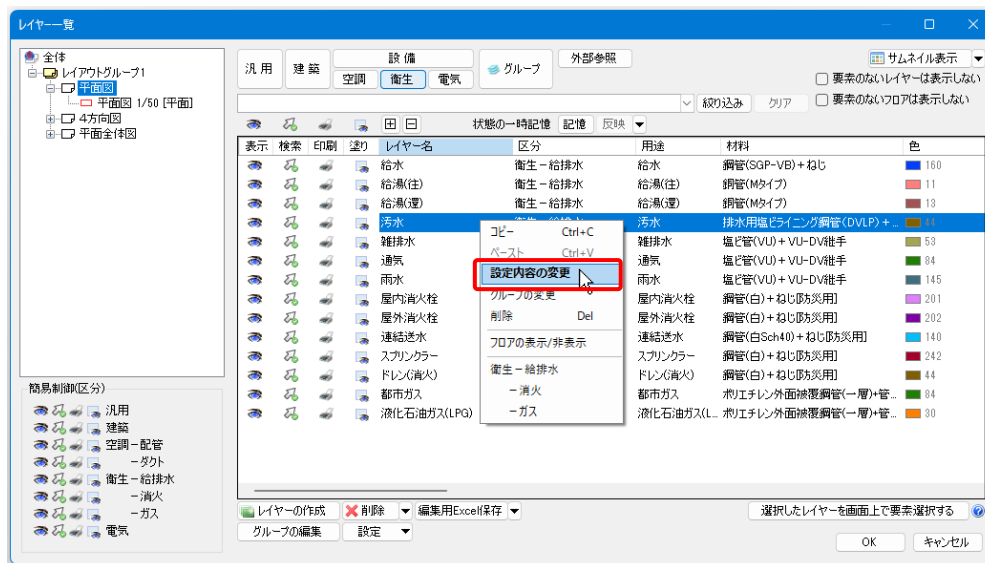
配管、ダクトの材料は、レイヤーで設定した材料が作図時の初期値として選択されます。作図時にリボンで材料を変更すると前回値が残りますが、図面を開き直すとレイヤーで設定した材料に戻ります。作図時の材料を固定したい場合は、レイヤーで設定を変更してください。

なお、作図後は、配管、ダクトのプロパティで任意の材料に変更、またはコマンドを使用してレイヤーで設定した材料に変更できます。

▼A1 作図時はレイヤーに設定した材料が初期値で選択されます

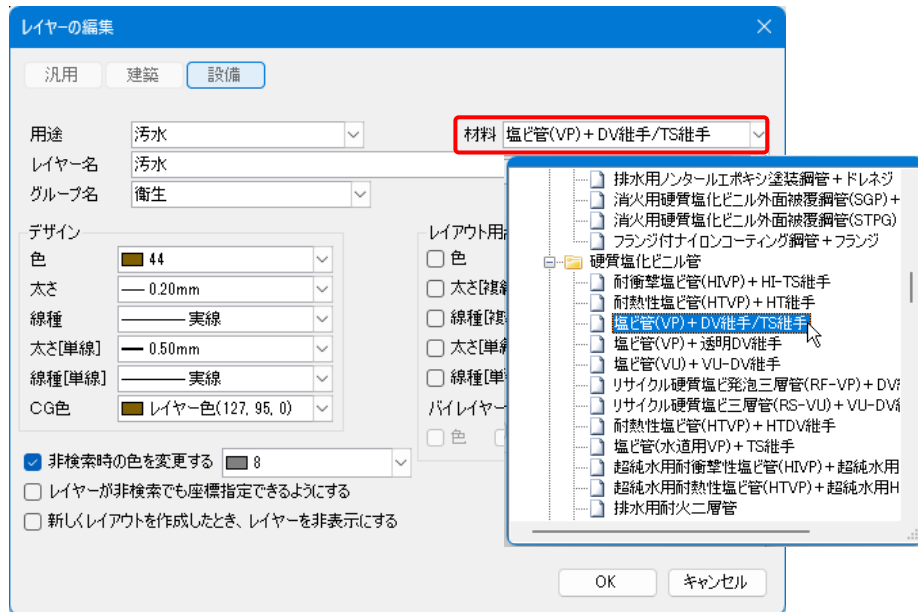
[レイヤー一覧]を開き、材料を変更したいレイヤー上で右クリックし、[設定内容の変更]をクリックします。

1



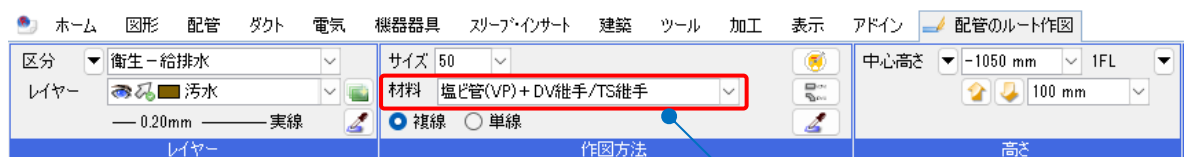
2

[レイヤーの編集]ダイアログで、材料を変更し、[OK]をクリックします。



3

[ルート作図]コマンドで、レイヤーを選択すると、変更した材料が初期値で選択されます。ダクトの場合は、[角ダクト]コマンドでレイヤーを選択した際、変更した材料が初期値で選択されます。[スパイラルダクト]コマンド、[フレキシブルダクト]コマンドは材料の初期値の設定ができないため、前回の材料が残ります。

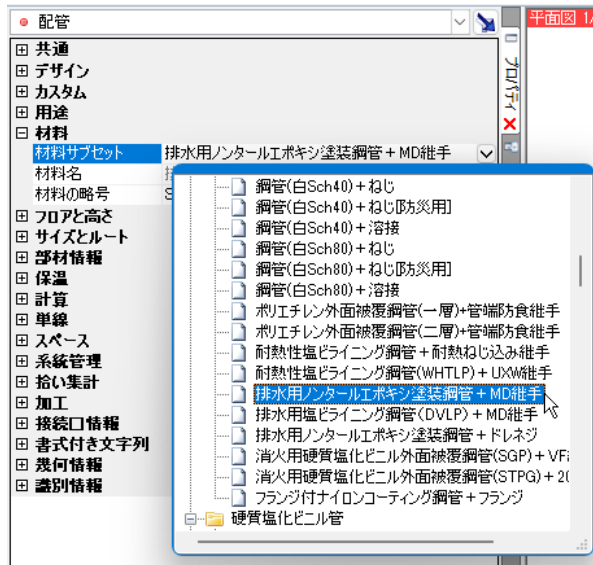


リボンで材料を変更すると前回値が残ります。図面を開き直すとレイヤーで設定した材料に戻ります。

▼A2 作図後はプロパティまたは[レイヤーの材料サブセットに変更]で変更します

プロパティで変更

材料を変更する配管やダクトを選択し、プロパティの[材料]-[材料サブセット]を変更します。



[レイヤーの材料サブセットに変更]で変更

材料を変更する配管やダクトを選択し、右クリックの[その他]-[レイヤーの材料サブセットに変更]でレイヤーに設定した材料が変わります。

